

## 「STAP細胞は今やUFOのような存在に」

理研VS小保方さんは、会見に限っていえば、小保方さんの勝ち。理研は追い込まれてきましたし、もう一度調査のやり直しをせざるを得なくなりました。だいたい、あんな調査委員会は北朝鮮並みです。死刑にするために裁判にかけて、銃殺するに近い。もっと開かれた調査委員会で調べないとダメですよ。

とはいえ、小保方さんは会見で、自ら

にかけられた疑念を晴らすことはできませんでした。今やSTAP細胞は、信じるか信じないか。見た人は信じていますが、見ていない人は信じようがない。でも、実在しないとは100%言えないUFOみたいな存在です。彼女にとってはまだ天国か地獄かどっちともつかない道が続くんでしょうが、ほくら一般人は彼女が天国に行く道のりを願うべきだし、期待してもいいんじゃないでしょうか。